



## 子育てクーポン交付式

6/29



▲はじめてクーポンを受け取る佐藤さん(右)

今年で3年目を迎えた、村独自の子育て支援「までい子育てクーポン交付事業」。その交付式が「いちばん館」で行われ、対象者へ一人当たり5万円分のクーポンが交付されました。



交付式では、はじめに菅野村長があいさつをし、その後、双子のお子さんが生まれ、今回から初めて交付対象となった佐藤豊洋さん(飯樋町)をはじめ、4人の代表者へ、菅野村長からクーポンが交付されました。今年の子育てクーポン交付対象は150世帯(195人)で、総額975万円です。昨年は198人へ990万円分のクーポンが交付され、このうち986万4000円(99%)が使用されました。主な用途は保育所・学校等の保育料・経費が約80%、商店等での利用が約20%となっています。

## 大型絵本・紙芝居の貸し出しをします

村では、福島県地域の子育て応援交付金事業の一環として、大型絵本20冊と紙芝居を購入しました。

購入した絵本等は、おはなし会「あい」を通して、



▲おはなし会「あい」の紙芝居を楽しむ子ども達

村公民館の図書コーナーに設置されており、誰でも借りることができます。

おはなし会「あい」の鈴木美智子代表は「一緒に絵本を楽しむことで家族の絆をより深めることもできる。気軽に利用して欲しい」と呼びかけています。

○貸出先…村公民館 (☎42-0072)



▲子育てクーポン交付式でお披露目された拡大絵本

## 長寿医療制度保険料・国保税が年金天引きから口座振替へ変更可能となります

国民健康保険税と長寿医療(後期高齢者医療)制度については、10月から保険料または国保税が年金からの特別徴収(天引き)となりますが、各要件を満たす方は、年金天引きから口座振替によるお支払いに変更することができます。対象の方で、年金の天引きから口座振替へ変更を希望される方は、8月13日(水)までに健康福祉課窓口へお申し込みをお願いします。(申請用紙は役場にありますので、金融機関での口座振替手続後、依頼書の本人控と印鑑を持参して下さい)

## 国保税

65歳以上の被保険者のみの世帯で、特別徴収対象の方のうち次の①及び②の要件を満たす方

①これまで国保税を滞納することなく納めていた方  
②これからの保険料を口座振替により納めていた方

## 長寿医療制度の保険料

次の要件を①または②のいずれかの要件を満たす方

- ①国保税を確実に納付した本人が、口座振替により納めていた場合。
- ②年金収入が180万円未満の方が、世帯主または配偶者名義の口座から振替により納めていただけの場合。

## 期日を過ぎたら...

申し出を受け付け次第、10月分年金からの天引きを中止する手続きを行います。期日を過ぎて申し出があった場合は、12月分の年金から天引きを中止する手続きを行います。

※年金特別徴収については、広報いいたて6月号(6月5日発行)をご覧ください。健康福祉課健康係までお問い合わせ下さい。  
○お問い合わせ：健康福祉課健康係(☎42-11619)

## 7/16 村婦人会より被災地へ義援金

6月14日に発生した岩手宮城内陸地震で被災された方々を支援するため、村婦人会では、会員から義援金を集め、日本赤十字社飯館分会へ届けました。

この日、役場を訪れた西尾ツネ会長ら3人は、会員から寄せられた義援金97000円を、長正副村長へ手渡しました。

今回届けられた義援金は、日本赤十字社福島県支部を通して被災地へ届けられます。



▲長正副村長へ義援金を手渡す西尾ツネ会長(中央)と佐野ハツノ副会長(左)、杉浦正子副会長(右)

## 協定第一弾 2級ヘルパー養成講座開講



▲村職員が講師を務めるようす

7/20 村では、いいたてホーム増床に伴う人員確保と相馬農高飯館校への支援のため、2級ヘルパー養成講座を「村公民館」で開講し、36人(飯館校生18人・一般18人)が受講しました。

受講時間は、12月までの期間中、講義・実技・実習をあわせて138時間。今後、受講者たちは、村内の公共施設やいいたてホームなどで資格の取得に励むこととなります。